

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 214

政策体系	14	事業分類	ソフト事業	所管部局	福祉部 健康課
会計	一般会計	科目	3. 民生費 - 1. 社会福 - 3. 障害者 現年		
事業名	地域生活支援事業				
細事業名	社会参加促進事業				
評価表作成者				市民福祉部 社会福祉課	北村 巖

1. 事業の概要

在宅で障がいのある人の、社会的な生活能力の向上を図り、また社会活動への参加と自立を促進するために、グループワークの開催、福祉タクシー利用券の交付、自動車改造費の支給など、さまざまな事業を行う。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

障がいのある人が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、サービス基盤の整備を行う

② 事業を実施する必要性

障がいのある人の社会参加の促進や、そのための移動手段の確保が必要

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	880	1,089	1,520	1,628	2,200	2,200	2,200
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳								
使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
国・府支出金	千円	0	0	928	205	300	300	300
地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	千円	880	1,089	592	1,423	1,900	1,900	1,900
職員等の従事人員	人/年	—	0.15	0.40	0.27			
人件費	千円	—	870	2,672	1,461			
事業費総額	千円	—	1,959	4,192	3,089			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

グループワーク事業開催経費	98,600円
福祉タクシー券印刷代	79,360円
福祉タクシー利用助成	1,062,600円
自動車改造助成事業	300,000円

5. 事業結果の概要

福祉タクシー券の交付
 利用料の支払

6. 活動の詳細

在宅で障がいのある人の社会的生活能力の向上を図り、また、社会活動への参加と自立を促進するために、グループワークの開催、福祉タクシー利用券の交付、運転免許取得教習費助成及び自動車改造助成事業などの事業を行う		

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

グループワーク事業については、障がいのある人の社会参加の促進を図る事業として必要であるが、内容等の検討、点検が必要である。福祉タクシーや自動車改造については、社会参加の促進、移動手段の確保を図る事業として必要である。今後も障害者自立支援法に規定された、市町村地域生活支援事業として実施する。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

精神グループワーク事業の内容、障害のある方の移動手段の確保事業の運用等について議論した。障がいのある人の社会参加の促進、移動手段の確保を図る事業として必要である。今後も障害者自立支援法に規定された、市町村地域生活支援事業として実施する。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
精神障害者のグループワーク事業の内容、障害のある方の移動手段の確保事業の周知方法等について議論した。
- ②当該事業のアピール事項
 - ・障害者自立支援法に規定された、市町村地域生活支援事業である。
 - ・グループワーク事業については、精神家族の会が設置された「いこいの家」を借用して実施している。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
障害者自立支援法に規定された、市町村地域生活支援事業として実施する。